

修了評価の方法

評価基準作成者： 本田 鈴江

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲<ul style="list-style-type: none">・指定テキスト（財介護労働安定センター発行「介護職員初任者研修テキスト」）の全範囲2 出題形式 四肢択一形式及び記述形式とする。3 出題数<ul style="list-style-type: none">・択一式問題 20 問（配点 80 点）、記述式問題 4 問（配点 20 点）・テキスト分冊1「理念と基本」から、 択一式問題 5 問（配点 20 点）、記述式問題 1 問（配点 5 点）・テキスト分冊2「制度の理解」から、 択一式問題 5 問（配点 20 点）、記述式問題 1 問（配点 5 点）・テキスト分冊3「老化・認知症・障害の理解」から、 択一式問題 5 問（配点 20 点）、記述式問題 1 問（配点 5 点）・テキスト分冊4「技術と実践」から、 択一式問題 5 問（配点 20 点）、記述式問題 1 問（配点 5 点）4 合否判定基準 60 点以上。各出題範囲における最低基準点は設けない。5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none">・結果発表後、直ちに1時間の補習のうえ再評価を行う。なお、再評価に係る合格基準は60点以上とする。補習料：1時間あたり3,150円 再評価料2,625円
------------	--